

特集●超高齢社会の地域医療制度の展望

超高齢社会の地域医療制度の展望——日本医師会会長 唐澤 祥人
 超高齢社会に向けた医療制度ビジョン——厚生労働省総括審議官 宮島 俊彦
 超高齢社会における地域医療を担う医師生涯教育制度の確立——(独)国立病院機構理事長 矢崎 義雄
 超高齢社会における地域医療制度の発展—医療保険者への新たな役割と期待

——東北大学大学院医療管理学教授 濃沼 信夫
 包括医療をめざす公立病院の現状と課題—尾道公立みつぎ総合病院の現状を中心として

——公立みつぎ総合病院病院事業管理者 山口 昇
 地域におけるチームケアの課題—看護職の立場から——元日本看護協会常任理事 山崎 摩耶
 わが国の地域プライマリケア体制の構築——慶應義塾大学医学部医療政策・管理学教室教授 池上 直己

●視点

大阪から、公衆衛生の古くて新しい風を一たかが保健所、されど保健所——大阪府健康福祉部医療監 高山 佳洋

●特別寄稿

米国におけるパブリックヘルス—鍼灸師の視点から(上)——米国鍼灸師 中野佐智子

あ と が き

最高気温記録(従来は山形市の40.8℃)が、74年ぶりに更新された今夏。それでも暑かった山形での実話を1つ。某病院から「入院患者から検出された菌が多剤耐性結核菌(3種病原体)と判明した。感染症法の改正に伴い、当院では管理できないので、滅菌廃棄していいですね」という話が保健所にありました。廃棄されては困るので、保健所から相談を受けた衛生研究所が、菌の譲渡の受け入れを決定。ところが、車で20分の距離の菌の運搬でも、法令順守(運搬経路等の詳細に関する公安委員会への届出など)には予想以上の苦労がありました。さらに、感染経路等の究明のため、菌株を抗酸菌レファレンスセンター(結核研究所)に送付しようと考えましたが、法令順守の方法で輸送するには1回で15万円以上の経費が必要とわかり、その執行は保留…。

結核予防法を統合し、さらにテロ対策との関連で病原微生物等の適正管理に関する規定を新設した改正感染症法が、今年度から施行されました。しかし、本特集内で倉田先生がご指摘のように、病原微生物の管理規制の強化を感染症対策の推進に関する法律の枠内で進めるにあたっての弊害(例：病原体サーベイランスに支障)が心配されておりました。それを現実のものとして体験した夏でした。

WHO事務局でご活躍の中谷先生によれば、感染症対策を含めた国際保健分野では大きな地殻変動が起きているとありますが、国内の地殻変動も相当なものです。

今回の特集が、結核の制圧や感染症の危機管理体制の強化に向けて、「誰が?」「何をすべきか?」を考えるための参考になれば幸いです。

(阿彦忠之)

公衆衛生(第71巻 第10号) 2007年10月15日発行(毎月1回15日発行)

定価 2,415 円(本体 2,300 円+税 5%) (2007 年々ぎめ予約購読料 28,200 円 ※配送料弊社負担)

発行：株式会社 医学書院 代表者 金原 優

☎ 113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

本誌編集室直通 TEL (03) 3817-5718 FAX (03) 3815-7802

販売部直通 TEL (03) 3817-5659・5660 FAX (03) 3815-7804

E-mail: koshu@igaku-shoin.co.jp 振替口座 00170-9-96693 番

印刷所：三美印刷(株) TEL (03) 3803-3131

広告申込所：(株)東広社 TEL (03) 3409-8803/デザイン：デザイン・プレイス

・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo

© 2007, Printed in Japan.

・ 本誌に掲載された著作物の複写・複製・転載・翻訳・データベースへの取り込みおよび送信(送信可能化権を含む)に関する許諾権は医学書院が保有しています。

・ **JCLIS** 《創日本著作出版権管理システム委託出版物》

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き、禁じられています。複写される場合は、そのつと事前に《創日本著作出版権管理システム (03-3817-5670)》の許諾を得てください。

・ 医学書院ホームページ <http://www.igaku-shoin.co.jp>

・ 公衆衛生 URL <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/koshu/>

編集顧問

多田 羅浩三 大阪大学名誉教授・放送大学教授

林 謙治 国立保健医療科学院

編集委員 (50 音順)

阿彦 忠之 山形県健康福祉部・衛生研究所

品川 靖子 東京都杉並区杉並保健所

高島 敏雄 大阪大学・社会環境医学

西田 茂樹 福島県衛生研究所

編集室通信

マイケル・ムーア監督の話題作「シッコ」、面白かったです！公衆衛生に携わる方々、特に医療政策に関わる方々には是非ご覧いただきたい。そこにはアメリカ医療が利益を追求する民間保険会社によってコントロールされていて、お金のない弱者は切り捨てられていく姿が映し出されていました。アメリカ医療の欠陥を見て、医療において本当に大切なことは何か考えました。人の健康やいのちは、誰もが平等に維持すべき、真に大切なもの。ここに何者かにコントロールされ経済的格差が生まれるとしたら、システムのほうが間違っている。映画ではカナダ、イギリス、フランス、キューバの医療事情も紹介されており、今改めて日本という国に合った医療制度を問い直したいです。(野中)

(担当/野中・天野)